



〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目 5 番 1 号

TEL.03-5221-9000 (代)

<http://www.t-i-forum.co.jp/>

2018年7月発行

表紙：開館20周年記念イベント「光のアクアリウム」(2017年12月)

TOKYO INTERNATIONAL FORUM 東京国際フォーラム ANNUAL REPORT 2017

社長挨拶



平素より弊社の事業活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京国際フォーラムは、東京都所有の総合的文化施設として1997年1月旧都庁跡地に開館し、昨年2017年に開館20周年を迎えました。日本経済の中心という恵まれた立地条件、高規格な施設・設備といったハード面の強みや研鑽し蓄積したノウハウを発揮し、開館以来8万5千件超の催事にご利用いただくとともに、地域に賑わいをもたらす主催事業を開催するなど、多様な情報や文化を創造・発信してまいりました。

2017年度は、「第121回日本眼科学会総会」などの大型学術会議をはじめ、企業のコンベンション、式典、展示会、コンサート、ミュージカルなど様々な催事が開催されました。

また、主催事業では「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン『熱狂の日』音楽祭」、 「丸の内キッズジャンボリー」、 「J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣」 など東京国際フォーラムならではの魅力溢れる催事を開催するとともに、「東京味わいフェスタ」や「TOKYO FANTASHION」などのイベントを通じ、東京都施策や地域との連携を推進しました。さらに、「光のアクアリウム」、写真展「新たな船出」などお客様への感謝の念をこめた開館20周年記念事業を2017年の一年を通し展開しました。

近年、都市の競争力強化に資するMICEの国際的な誘致競争が激化する中、当館においても誘致に向けた取組のさらなる強化を図り、MICE分野を牽引していくとともに、大規模集客施設として、災害やテロなどに対する着実な備えを行い、引き続き安全の確保、安心の提供に努めていかなければなりません。加えて、東京を訪れる外国人の増加基調のもと、さらなる受入れ環境整備の充実が求められます。

こうしたなか、2020年に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で、当館はウェイトリフティング及びパワーリフティングの会場に予定されており、大会の成功に向けた万全の準備はもとより、機運の醸成や文化プログラムの推進にも積極的に貢献していく必要があります。このような当館をとりまく状況などを踏まえ、直面する課題を解決するため、弊社では2018年3月に計画期間を5カ年とする「第六次中期経営計画」を策定しました。

弊社は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催後も見据え、計画の着実な実現に向けて、組織一丸となって取り組み、東京都の監理団体としての役割を果たしていくことはもとより、日本を代表する都心型MICE及びアートセンターとしての機能を遺憾なく発揮し、地域・東京、ひいては日本の発展に貢献してまいります。

今後とも、弊社の事業活動にご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

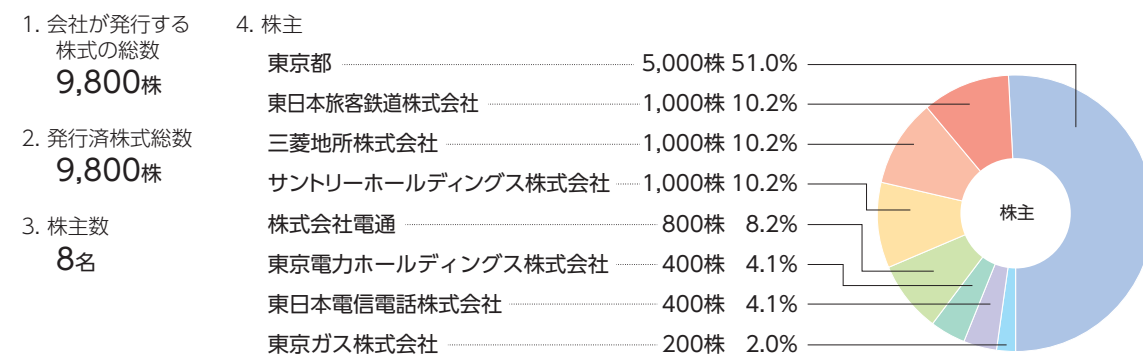
代表取締役社長 上條 清文

会社概要

名称：株式会社東京国際フォーラム(英文名称:Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所在地：東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日：2003年4月4日(ただし、本格稼働は財団法人東京国際交流財団から事業譲渡を受けた7月1日から)
主要事業：1. 東京国際フォーラムのホール、会議室等の管理運営
2. 東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営
3. 国際交流促進等のための催事の企画、制作、実施及びその受託
4. その他上記に付帯する一切の業務
代表者：代表取締役社長 上條 清文
資本金：4億9000万円

2018年7月9日現在

株式の状況



経営理念

東京国際フォーラム (Tokyo International Forum)はリーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

経営指針

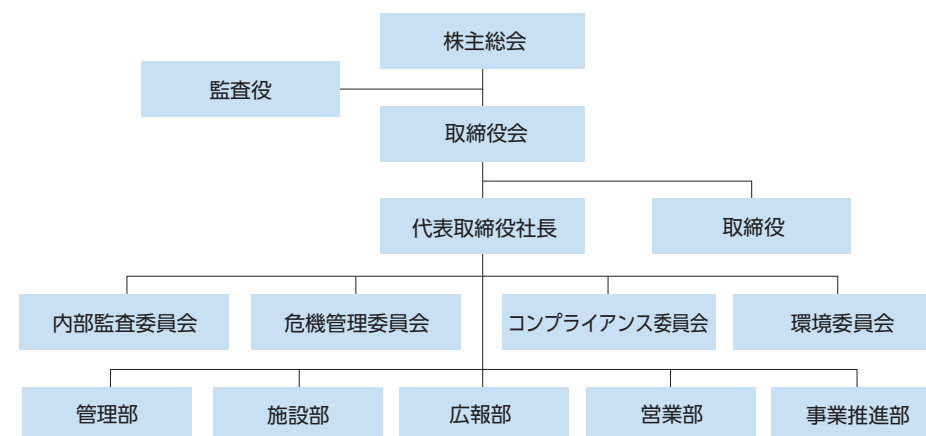
- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町地区」の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

経営陣

代表取締役社長 上條 清文 常務取締役 小池 潔 取締役 廣野 研一 監査役 松宮 庸介 監査役 若生 直也

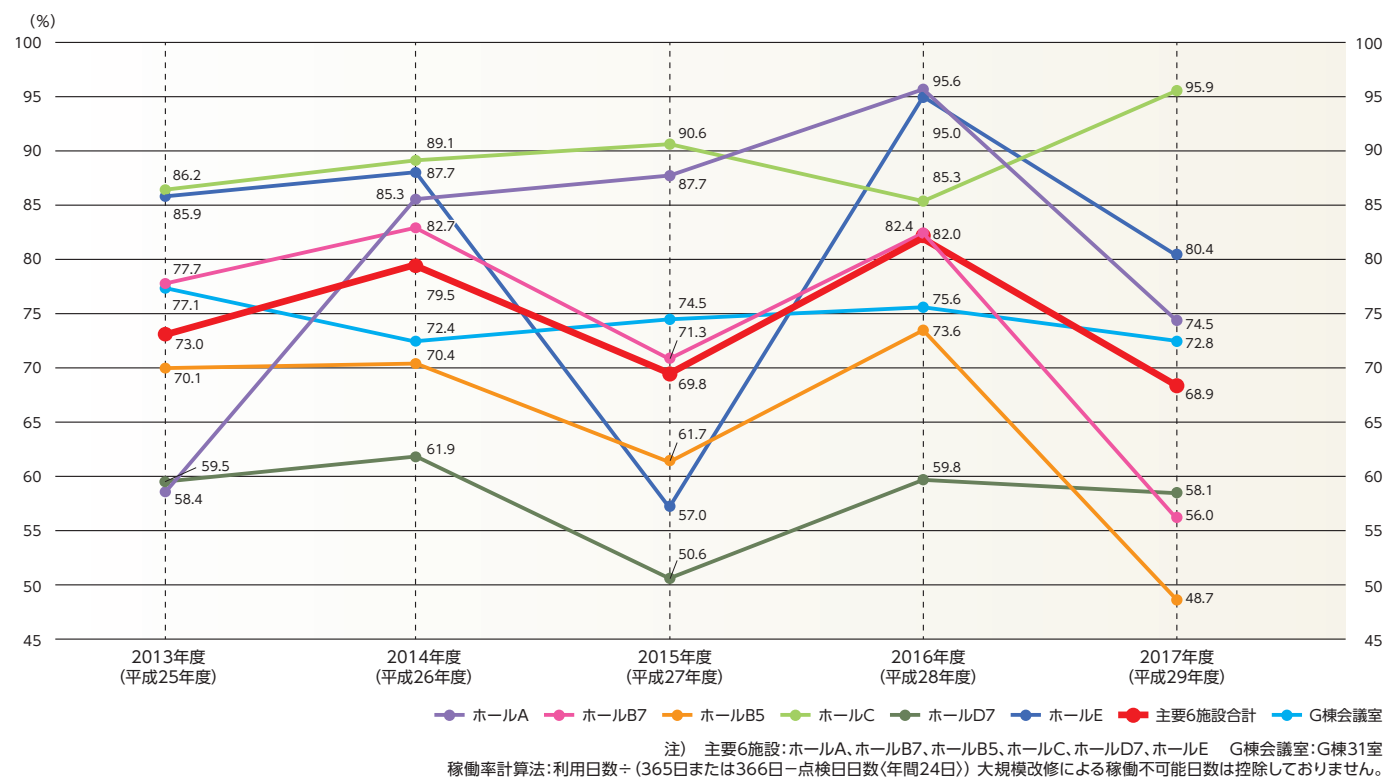
常勤従業員数:62人

組織概略図

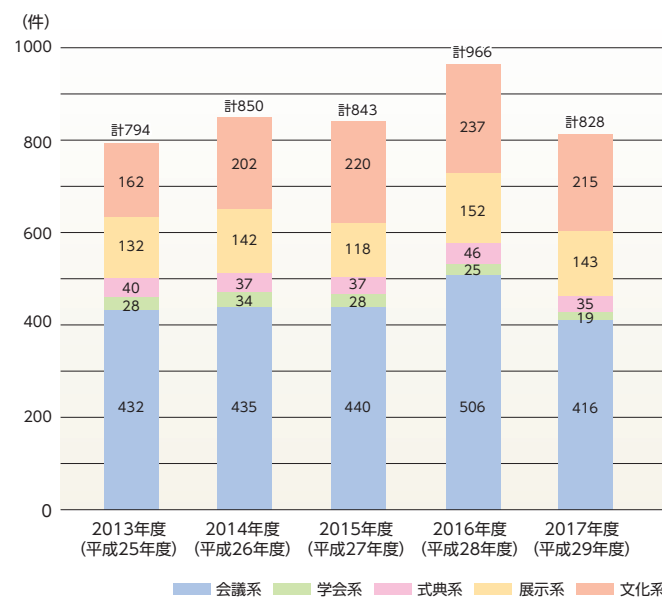


東京国際フォーラム施設稼働状況

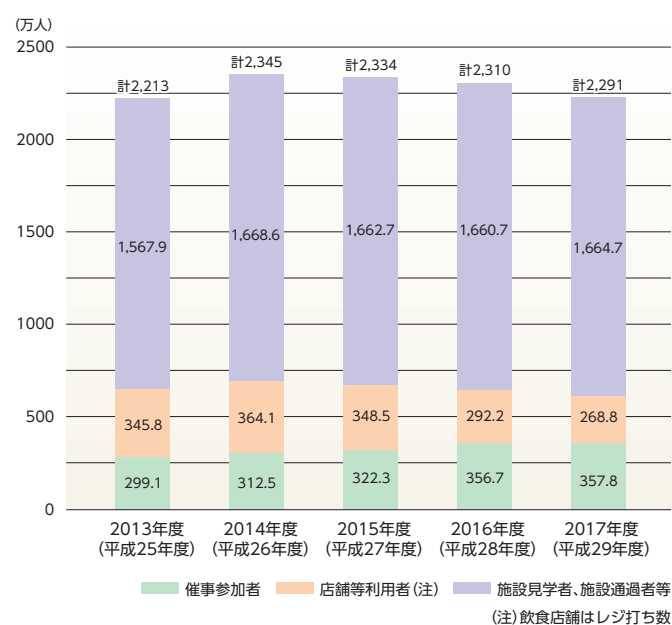
施設稼働率の推移



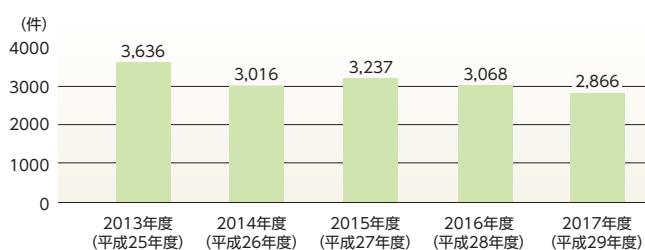
主要ホール等利用 種別催事件数の推移



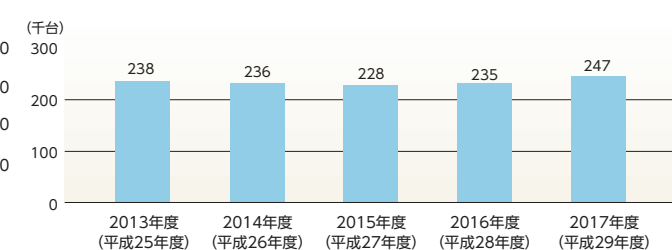
来館者延人数(推計値)の推移



会議室等単独利用 催事件数の推移



駐車場利用台数の推移



2017年度に開催された主な催事

区分	催事名	会期	会場
会議系	ボストンコンサルティンググループ ワールドワイドオフィサーズミーティング2017	2017年5月22～26日	B7,B5,E1,会
	東日本大震災の記憶風化防止イベント 復興応援・復興フォーラム2018 in 東京	2018年2月17日	D7,D1,地
学会系	第121回 日本眼科学会総会	2017年4月6日～9日	全館 (A除く)
	第114回 日本内科学会総会・講演会	2017年4月14日～16日	A,B7,B5,C,E,会
	第57回 日本呼吸器学会学術講演会	2017年4月21日～23日	全館 (A除く)
	第17回 日本抗加齢医学会総会	2017年6月2日～4日	全館 (A,E1除く)
	第35回 日本顎咬合学会学術大会・総会	2017年6月10日～11日	B7,B5,C,E,会,LG
	第66回 日本アレルギー学会学術大会	2017年6月16日～18日	全館 (A除く)
	第51回 日本作業療法学会	2017年9月22日～24日	全館 (A,E2除く)
	第50回 日本薬剤師学会学術大会	2017年10月8日～9日	全館
	第71回 日本臨床眼科学会	2017年10月12日～15日	全館 (A除く)
	第79回 日本血液学会学術集会	2017年10月20日～22日	全館 (A除く)
	第79回 日本臨床外科学会総会	2017年11月23日～25日	全館 (A除く)
	第56回 日本網膜硝子体学会総会	2017年12月1日～3日	B7,B5,C,D5,会
	第48回 日本人工関節学会	2018年2月23日～24日	全館 (A除く)
式典系	理化学研究所創立百周年記念式典	2017年4月26日	B7,C
	中学校教育70年記念 第68回全日本中学校長会東京大会	2017年10月19日～20日	A
	地方自治法施行70周年記念式典	2017年11月20日	A
	農業災害補償制度70周年記念大会	2017年11月21日	C,会
	ノバルティス科学振興財団 30周年記念式典	2018年3月9日	D7,D5
展示系	ものづくり・匠の技の祭典2017	2017年8月9日～11日	E,LG,会
	丸の内キッズジャンボリー2017	2017年8月15日～17日	D7,D5,E,会,LG,GL,地 他
	チャレスボ! TOKYO	2017年9月18日	E,LG
	江戸・TOKYO技とテクノの融合展2017	2017年9月28日	E
	東京味わいフェスタ2017	2017年10月6日～8日	地
	FIT2017 (金融国際情報技術展)	2017年10月26日～27日	B7,B5,C,D7,D5,LG,会
	第34回 伝統的工芸品月間国民会議全国大会 東京大会	2017年11月4日～6日	B7,B5,会,地
	開館20周年記念特別写真展「新たな船出」	2017年12月8日～26日	LG
	町イチ! 村イチ! 2017	2017年12月2日～3日	D1,E,LG,GL,会
	開館20周年記念イベント「光のアクアリウム」	2017年12月19日～26日	LG
文化系	Mr.Children Hall Tour 2017 ヒカリノアトリエ	2017年4月20日	A
	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2017	2017年5月4日～6日	全館
	TOKYO FANTASHION	2017年5月13日	B5
		2017年5月16日～17日	A
	三菱UFJニコス Presents 松任谷由実 コンサートツアー 宇宙図書館 2016-2017	2017年7月18日～19日	A
		2017年9月21日～22日	A
	AN EVENING WITH SIGUR ROS	2017年7月31日～8月1日	A
	ヤングフランケンシュタイン	2017年8月11日～9月3日	C
	ayumi hamasaki「Just the beginning -20- TOUR 2017」	2017年12月31日	A
	J-CULTURE FEST/にっぽん・和心・初詣 2018	2018年1月2日～3日 一部展示15日まで	B7,B5,C,E,LG
	宝塚歌劇 宙組 東京国際フォーラム公演「WEST SIDE STORY」	2018年1月12日～25日	C

A: ホールA、B7: ホールB7、B5: ホールB5、C: ホールC、D7: ホールD7、D5: ホールD5、D1: ホールD1、E: ホールE (全面)、E1: ホールE1、E2: ホールE2、会: 会議室、LG: ロビーギャラリー、GL: ラウンジ、地: 地上広場

主催事業

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域に賑わいをもたらし、都民や社会への貢献に資する主催事業を積極的に展開しています。

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2017



地上広場の賑わい

フランスのナントで生まれた画期的な音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」を、東京国際フォーラムは、2005年ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭（以下LFJ）として日本で初めて開催。初年度にして総来場者数32万人を記録し、以来、世界最大級のクラシック音楽祭として成長させ、東京のゴールデン・ウィークの風物詩として定着させてきました。LFJの特徴・魅力は、①毎年異なる斬新なテーマ ②出演アーティストは2,000人以上、300以上のコンサートを開催 ③1公演は約45分、朝から晩までコンサートをハシゴして音楽三昧 ④国内外の一流の演奏が1,500円からのリーズナブルな料金で ⑤エリアコンサートなど無料



フォル・ニュイ
夜のキオスクで阿波踊り



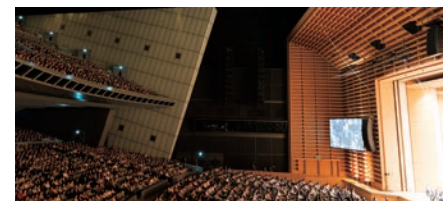
フラメンコ歌手コントレラスによる
音楽劇「恋は魔術師」



スマートフォンを使った観客参加型
オーケストラ「パッサカリア」



街中に音楽が溢れた
エリアコンサート



約5,000席のホールを埋め尽くす観客。アーティストの
細やかな指使いも大型スクリーンでくっきりと



林英哲とシモーネ・ルビノが
東西打楽器対決



音楽を五感で楽しむ
「こどもたちの音楽アトリエ」

©Team Miura（＊を除く）

テーマ	ラ・ダンス 舞曲の祭典	来場者数	約42万2千人（延べ人数）
会期	2017年5月4日（木・祝）～5月6日（土）	出演者総数	2,501人（うち有料公演 海外475人、国内605人 計1,080人）
会場	東京国際フォーラム全館、及び大手町・丸の内・有楽町エリア	総公演回数	326公演（回）（うち有料公演122公演）
		チケット販売数	115,778枚

丸の内キッズジャンボリー2017

子どもたちへ、未来の夢を育む感動・発見・驚きを届けたいーそうした想いから、2007年、東京国際フォーラムの開館10周年記念事業としてスタート。以後、夏休みの子どもとその家族のための参加・体験型イベントとして定着し、多くの皆様のご支持をいただいています。本事業は各企業や団体による出展プログラムと当社オリジナルプログラムで構成。第11回となった2017年は、開館20周年記念プログラムとして被災地（東北地方、東京都島しょ部）の子どもたちを招待。会場内に特設ブースを設置し、東北の子どもたちによる研究発表や、東京都島しょ部13島の紹介展示を行いました。また、地上広場やロビーギャラリーのステージでは、東北の子どもたちが伝統芸能の「鹿子躍」を披露しました。

雨天による一部プログラムの中止もありましたが、連日の大盛況で東京国際フォーラムに子どもたちの笑顔と歓声が溢れた3日間となりました。



会期	2017年8月15日（火）～8月17日（木）
会場	ホールD7・D5・E、ロビーギャラリー、ラウンジ、ガラス棟会議室、地上広場 他
来場者数	約11万1千人（延べ人数）
企画アイテム数	124アイテム
実施プログラム数	634回（延べ回数）
協力団体・企業数	124

月曜シネサロン&トーク

当社と東京国立近代美術館フィルムセンター（現：国立映画アーカイブ）の共催により希少な文化記録映画をセレクトして、講師の解説を交えながら上映する特別イベント「月曜シネサロン&トーク」をホールD1で開催。2017年度は、「日本のスポーツ文化史－大正から戦後まで－」をテーマに、フィルムセンター所蔵作品から、日本に根づいたスポーツ文化の変遷を大正から東京オリンピックの時代まで4回に分け上映しました。



- ワンダーキャンパス**
「第二の地球はどこにある?」、「類人猿のころ」、「勉強天国」など7アイテム
- ワンダークラブ**
「親子で学ぶテーブルマナー教室」、「チャレンジ! きみも園芸デザイナーだ!」、「こちら親子新聞編集室」など39アイテム
- わくわくブース**
「見て、触って、考える。木の可能性を大調査」、「キッズフリマ&ミミックマーケット」、「囲碁体験教室」、「みらいのエネルギー体験!」など36アイテム
- キッズステージ**
「300年の伝統・津波からの復活「鹿子躍」」、「キッズダンス! 見て♪踊って♪楽しもう!」、「警視庁で活躍する犬がやってくる!」など16アイテム
- キッズスポーツ/キッズ遊園地**
「2019年に向かってきみもラグビーを体験してみよう!」、「ダンボール迷路で遊ぼう」など6アイテム
- キッズタウン**
「スポーツ雪合戦と投げきイベント」、「ぼうさい体験! キッズ消防隊」、「乗馬体験をしてみよう」など13アイテム
- 開館20周年記念特設ブース**
「日本のいろいろな地域や文化を知って交流しよう!」、「みんなでお絵かき フォーラム水族館をつくろう!」

	講師 （第1回～第4回）	松浪 稔 （東海大学体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科教授）
第1回	日時 テーマ 作品 来場者数	2017年7月3日（月） 昼の部15時～、夜の部19時～ 大正期のスポーツ文化 「運動の實際 大正十一年七月 陸軍戸山学校」、「運動競技分解」、「復活せる 早慶野球試合 大正十四年十月十九日」 116名
第2回	日時 テーマ 作品 ピアノ伴奏 来場者数	2017年9月25日（月） 昼の部15時～、夜の部19時～ 昭和初期 スポーツ文化の拡がり 「第五回明治神宮体育大會」ピアノ伴奏付き、 [Japan Pictorial No.4 SPORTING JAPAN/スポーツ日本] 柳下美恵 119名
第3回	日時 テーマ 作品 来場者数	2017年12月4日（月） 昼の部15時～、夜の部19時～ 戦時下の身体と運動 「体操は何故必要か」、「航空体育」、「日本の相撲 第二輯 双葉山時代の回想」 102名
第4回	日時 テーマ 作品 来場者数	2018年3月5日（月） 昼の部15時～、夜の部19時～ 戦後 スポーツ文化の新たな拡がり 「体協五十年」 91名



ホールB7 FORM II / 野村萬斎 Photo by Hiroyuki Takahashi / NEP

公演プログラム (有料公演)

● 野村萬斎×真鍋大度 三番叟 FORM II

1月2日・3日（ホールB7）

「伝統と現代の融合」をテーマに、総合演出/野村萬斎、映像演出/真鍋大度でお届けする、伝統芸能×最先端テクノロジー公演の第二弾。今回は三部構成とし、イントロダクションとして三番叟の魅力を探めるポイントを映像で紹介。「三番叟 FORM II」のパフォーマンスに続き、アフタートークにも野村萬斎、真鍋大度が登場し、さらに進化したFORM IIについて語りました。

● 上妻宏光コンサート〜和心伝心〜

其ノ四〜若き和の賢者達〜

1月2日（ホールC）

“伝統と革新”新世代三味線の第一人者上妻宏光。日本文化を継承するアーティストたちと“和のエンターテインメント”に新たな息吹を吹きこみました。

● 東儀秀樹 源氏物語音楽絵巻〜儚き夢幻〜

1月3日（ホールC）

東儀秀樹の雅楽と舞、古澤巖、塩谷哲が奏する音楽、花總まりの語りと歌、尾上菊之丞の演出、舞踊で儚く美しい源氏物語の世界観を表現。十二単の装飾や最新の映像技術を交えた豪華絢爛な公演となりました。



上妻宏光コンサート 〜和心伝心〜



源氏物語音楽絵巻〜儚き夢幻〜



NINJA ミュージカル「忍たま乱太郎」



新春フォーラム寄席 神田松之丞

正月テーマパーク (入場無料)

1月2日・3日（ホールE）

お雑煮の食べくらべや祝い餅つき、和楽器、いけばな、お茶、和菓子づくり、お能、着物などの体験、箏曲演奏コンクールやいけばなパフォーマンスなどのステージイベント、縁日屋台での遊びなど、伝統的な日本文化を体験できるプログラムを盛りだくさんに展開しました。



正月テーマパーク 祝い餅つき



正月テーマパーク ちびっこ相撲



正月テーマパーク



宮廷文化・今昔物語

宮廷文化・今昔物語 (入場無料)

1月2日～15日（ロビーギャラリー）

明治改元から150年の節目に日本の宮廷文化の貴重な資料を特別展示。大正天皇即位の礼の模型や、等身大装束などの展示に加え、平安時代の「源氏物語」六条院を具現化。十二単着装実演や時代衣裳着付け体験（1月2日・3日のみ）も行いました。

東京都との共催事業

東京の情報文化の発信拠点として、東京国際フォーラムは、東京都施策と積極的な連携を行っています。

TOKYO FANTASHION

東京の優れたファッションブランドを積極的にアピールし、東京発のクールジャパンを発信するとともに、若手ファッションデザイナー育成・支援を目的として、新進気鋭のデザイナーチーム CREATORS TOKYOによる一般消費者向けファッションイベント「TOKYO FANTASHION」を2014年から毎年開催しています。

2017年は、ファッションショーやライブ演奏などのステージイベントと、展示販売会を実施。会場ではドリンクカウンターもご用意し、ご来場者はグラスを傾けながら思い思いに楽しまれていました。

主催	東京都、(株)東京国際フォーラム、TOKYO FANTASHION実行委員会
会期	2017年5月13日（土）
会場	ホールB5
参加ブランド数	16ブランド
来場者数	約800人



東京味わいフェスタ

東京味わいフェスタとは、東京産の食材を用いた料理や、東京の伝統工芸品など、東京の多彩な魅力を国内外に発信するイベントで、2014年から毎年秋に開催しています。

会場は、丸の内・有楽町・日比谷エリアに分かれており、「有楽町エリア」の東京国際フォーラムでは、“バラエティー・オブ・ニッポン”をテーマに、地酒、焼酎、日本ワインなど日本各地のお酒の販売ブースやご当地グルメのキッチンカーを展開。震災被災県（岩手、宮城、福島、熊本）の復興を応援する特産品の販売、ステージパフォーマンスなども実施し、多彩な“味わい”をお楽しみいただける内容で多くのお客様にご来場いただきました。

主催	東京都、東京味わいフェスタ実行委員会（(株)東京国際フォーラムは実行委員会のメンバーとして参画）
会期	2017年10月6日（金）～10月8日（日）
会場	地上広場
来場者数	約108,000人 ※丸の内・有楽町・日比谷エリアの合計



地域との共催・協カイベント

東京国際フォーラムは地域の賑わいを創出する活動に協力しています。

東京ミチテラス2017

東京・丸の内から「未来を明るく照らしていこう」という願いを込めた光のイベント。2017年の展開テーマは「Celebration!」。新丸ビル開業10周年、丸ビル開業15周年、東京国際フォーラム開業20周年と、東京駅丸の内駅前広場のグランドオープンを祝い、来街者とともに喜びを分かち合い、街全体を花とひかりで祝祭感を演出、平和への願い、未来への希望を発信しました。東京国際フォーラムには地上広場に花と光のオブジェ「Oval Flower～オーバル・フラワー～」が設置されました。

会期	2017年12月24日(日)～12月28日(木) ※一部12月15日(金)～
----	--

ライティング・オブジェ2017

「地球環境と子どもたちの未来に向けた平和」のメッセージと「東日本大震災」と「熊本地震」の復興支援継続を呼びかけるチャリティーアート展。各界で活躍中のアーティストによる光の作品を丸の内3会場で展示。東京国際フォーラムではガラス棟1階有楽町駅側入口横と東京駅側入口横スペースの2箇所にユニークな作品が展示されました。

会期	2017年12月14日(木)～24日(日)
----	-----------------------

東京国際フォーラム開館20周年事業

開館20周年となる2017年を「アニバーサリーイヤー」と位置づけ、2017年1月から12月まで1年間を通じて様々な企画を展開しました。

キャッチフレーズ

「20年間の感謝の念を原動力として、さらなる感動を形にすることで応えていく」という私たちの思いをメッセージに込めました。

感謝を力に、感動を形に。

マーク

20年の0を東京国際フォーラムのガラス棟に見立て、20年間の歴史・経験値と感謝の気持ちを、幾重にも重なるラインで表現しました。これまでの20年間とこれからの未来をブルーとイエローのグラデーションで表しています。



主な開館20周年記念事業

- **J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣** 2017年1月
開館20周年のオープニングイベントとして、日本文化の多彩な魅力をお届けする“感謝のフェスト”。日本人はもとより海外からのお客様も対象に、日本文化の多彩な魅力を幅広く楽しく気軽に体験・発見していただくことを目的に開催。年明け早々にもかかわらず約8万人の皆様にご来場いただきました。来場者、出展者などの多くの皆様からご好評をいただき、2018年1月にも連続開催いたしました。今後も2020大会の気運醸成に資するイベントとして継続していく予定です。
会期：2017年1月1日(日・祝)～3日(火) ※ロビーギャラリー展示は6日(金)まで



- **開館記念館内装飾** 2017年1月～12月
開館20周年記念ロゴなどで地上広場の大きな柱や店舗のガラス面を装飾し、祝祭感を演出。併せて館内店舗では20周年記念店舗キャンペーンを実施しました。



- **エッセイコンテスト「私と東京国際フォーラム」** 募集期間2017年1月～3月、発表8月
東京国際フォーラムにまつわる思い出、エピソードを募集し、116作品のご応募をいただきました。厳正な審査により東京国際フォーラム賞(最優秀賞)1作品、優秀賞3作品を表彰し、公表しました。



- **フラワーモニュメント** 2017年1月
「東京産花きの魅了発信事業」の協力を受け、東京都産の花々約1,000鉢で装飾したモニュメントが、ロビーギャラリーに登場。華やかに開館20周年のプロローグを飾りました。最終日には展示していた花をご来場の方々に配布しました。
期間：2017年1月17日(火)～22日(日)



- **開館20周年記念フラワーガーデン** 2017年3月～4月
開館20周年の感謝を込めて、地上広場を季節の花々で彩りました。花々で「20」の文字を浮かび上げらせるなど特別な演出で20周年を祝いました。
期間：2017年3月14日(火)～4月14日(金)



- **ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2017 20周年記念特別装飾** 2017年5月
2005年の初開催以来、延べ780万人が熱狂した世界最大級のクラシック音楽祭。誰でも気軽に一流の演奏が楽しめるというコンセプトで、無料公演を含め3日間で約350公演を東京国際フォーラムと大手町・丸の内・有楽町エリアで展開。2017年のテーマは「ラ・ダンス 舞曲の祭典」。開館20周年記念の特別装飾で会場はこれまで以上に祝祭感溢れた雰囲気になりました。
会期：2017年5月4日(木・祝)～6日(土)



- **開館20周年記念揮毫「飛翔」展示** 2017年6月～2018年1月
開館20周年を迎え未来に向かい飛躍する東京国際フォーラムの決意を書家の金澤翔子氏に揮毫いただいた作品「飛翔」を館内に展示し、多くの方にご覧いただきました。
期間：2017年6月28日(水)～2018年1月28日(日)



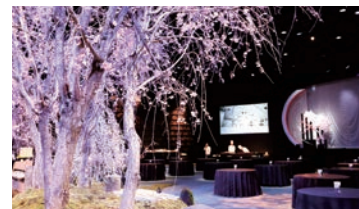
- **開館20周年記念ネオ屋台村スーパーナイト「Yukata de Night」ゆかたでないと** 2017年7月
4月～11月の毎月1回、地上広場がビアガーデンに変身する「ネオ屋台村スーパーナイト」。2017年はステージに20周年記念ロゴを表示。7月には20周年スペシャルとして、浴衣で楽しむ夏祭りをイメージし、盆踊りやよさこいなど一緒に踊れるステージ演目や、射的やヨーヨー釣りなどの縁日を用意し、屋台村メニューもお祭り仕様に。浴衣販売や着付けも実施。大勢のご来場者が都心に出現した「日本の夏祭り」を楽しめました。
会期：2017年7月27日(木)～28日(金)



- **丸の内キッズジャンボリー2017 開館20周年記念特別プログラム** 2017年8月
2007年から毎年夏休みに開催している子どもとその家族のための体験型イベント。子どもたちの未来の夢を育む、100を超える“驚き・感動・発見”の企画をお届けしています。2017年は、開館20周年記念プログラムとして被災地(東北地方、東京都島しょ部)の子どもたちをご招待。会場内に特設ブースを設置し、東北の子どもたちによる研究発表や、東京都島しょ部13島の紹介展示を行いました。また、地上広場やロビーギャラリーのステージでは、東北の子どもたちが伝統芸能の「鹿子躍」を披露しました。
会期：2017年8月15日(火)～17日(木)



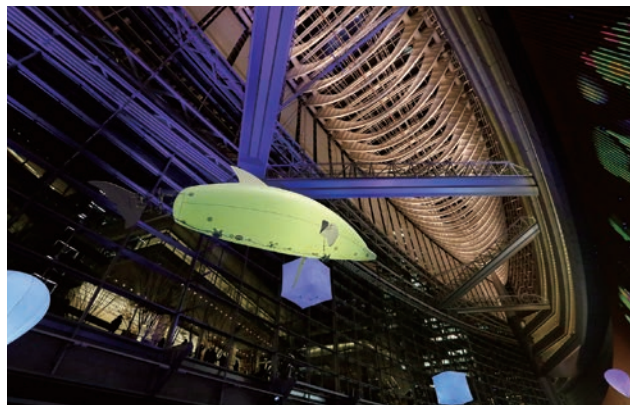
- **被災地への桜の寄贈** 2018年1月
開館20周年記念イベントで会場装飾として利用した桜の木を、東日本大震災において島の桜が焼失・炎上するなど大きな被害を受けた気仙沼大島へ寄贈しました。



- **開館20周年記念写真展「新たな船出」** 2017年12月
東京国際フォーラムの「過去・現在・未来」をテーマに、「過去」のブースではかつて都庁があった時代の写真や当館設計者である建築家ラファエル・ヴィニオリについて紹介し、「現在」のブースでは世界最大級のクラシックの音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」をはじめとする主催イベントの感動のシーンを中心に約100点の写真を展示。「未来」のブースでは来館者を中心とする約2,000名の写真からなる縦約3メートル、横約10メートルのフォトモザイクを設置。漫画家の松本零士氏が本展のために描いた未来の東京の姿を元絵に、東京国際フォーラムの「新たな船出」を表現しました。
会期：2017年12月8日(金)～26日(火)



- **開館20周年記念イベント「光のアクアリウム」** 2017年12月
舟形のガラス棟を巨大な水槽に見立てた光のインスタレーション「光のアクアリウム」。専門家の協力のもと、生物学・工学的なアプローチで実際の泳ぎをリアルに再現した6mの巨大イルカが吹き抜けの大空間を優雅に浮遊。映像や照明・音響でガラス棟全体は幻想的な海の雰囲気になり、ご来場の皆様にまるで海の中にいるような体験をしていただきました。併せてメディア内覧会も開催し、開館20周年のフィナーレを飾るイベントとして東京国際フォーラムの可能性や魅力を再発信しました。
会期：2017年12月19日(火)～26日(火)



大規模改修工事

東京国際フォーラムは、日々の点検、修繕、清掃などを行い最良の状態です。サービスを提供することに努めております。また、質の高いサービスを維持・向上させていくため、2009年から10カ年をかけた大規模な改修工事を実施しております。この改修工事は、技術やニーズの変化

2017年度の主な工事をご紹介します。

ホールAのリニューアル



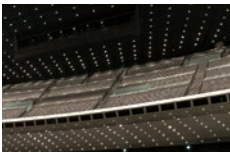
● 舞台音響設備の更新

- ・AFC（音場制御システム）を最新バージョンに更新し、より自然な音を実現しました。
- ・音響調整卓やロビー・楽屋系モニタースピーカーなどを更新し、性能・機能が向上し、音質や操作性がさらによくなりました。



● 客席大天井ダウンライトのLED化

- ハロゲンライトをLEDライトに更新。当初の照明イメージをそのままに、滑らかに調光が可能な機器を導入しました。これにより消費電力を大幅に削減できます。



● 2階席手すりの設置

- 安全性のさらなる向上のため、縦通路に手すりを設置しました。設置にあたっては着席時の舞台の見え方や色合いなどにも配慮しました。



ホールB7・B5のリニューアル

2017年度は約5カ月間（上期2カ月、下期3カ月）休館し、改修工事を行いました。会議から展示会、ファッションショーまで対応できるフレキシブルな平土間空間のホールB7とホールB5を、さらに使いやすくリニューアルしました。

● エレベーターの更新

- 一般用エレベーター及びスタッフエレベーター*を更新しました。緊急装備品を格納した防災キャビネットの設置、聴覚障がい者対応のインターフォンや停電時自動着床装置の導入など、より緊急時に強いエレベーターとなりました。

*スタッフエレベーターはホールA兼用



● エスカレーター改修

- Bブロックの2階～5階をつなぐ階高12.5mのエスカレーターをはじめBブロック全エスカレーターに手摺遅速検出装置を新設し、低速待機自動運転方式を採用（一部除く）するなどの改修を行い、より乗り心地良く、省エネにも配慮したエスカレーターになりました。



● ロビー階段にノンスリップを設置

- 滑止機能の付加、及び階段の視認性向上のため、1～2階ロビー階段にノンスリップを設置しました。



● ロビーカーペットの張替

- 2階・6階・7階ロビーのカーペットを張替えしました。2階ロビーは、メインテナンス性は確保しつつ、竣工当時のサイザル麻に近い風合いのカーペットを採用しました。



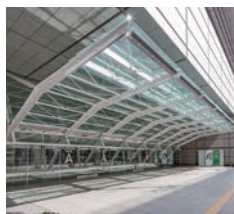
● 入口自動扉有効幅員拡張

- メインの入場口となる地上広場側自動扉の有効幅員を拡張し、待機列の入場が円滑になりました。



● 塗装塗替え

- ・各階ロビーの天井・壁・柱・扉などの塗装を塗替えました。
- ・1階正面入口キャノピーの鉄部塗装を塗替えました。
- ・光床・光壁の内部塗装を塗替えるとともにシールを打ち替えました。



● トイレの改修

- 和式トイレの洋式化、節水型トイレへの更新などを行いました。

● 空調機の更新

- 経年劣化対策に加え、省エネルギーのため、ホールB7及びBブロック5・7階ロビーなどの空調機を更新しました。これにより消費電力の削減が期待できます。



● 舞台照明設備の更新

- 調光操作卓やワイヤレス操作器などの更新を行い、性能・機能が向上し、操作性がさらによくなりました。



● 舞台音響設備の更新

- 音響調整卓やロビー・楽屋系モニタースピーカーなどの更新を行い、性能・機能が向上し、音質や操作性がさらによくなりました。

トピックス

● 巨大ラグビーボール ガラス棟に出現

2017年9月

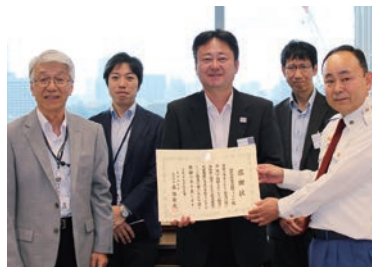
- ラグビーワールドカップ2019™日本大会の気運醸成を目的に、高さ2.3メートルの大型ラグビーボールモニュメントがガラス棟1階東京駅側入口横に設置されました。このラグビーボールモニュメントは、ラグビーワールドカップ2019日本大会のプール組分け抽選会を記念して、ラグビーワールドカップ2019組織委員会により制作されたものです。巨大ラグビーボールと一緒に記念撮影を楽しまれる来館者の方も多く人気スポットとなっています。



● 消防庁から感謝状

2017年9月

- 弊社は「安全・安心の確保は絶対の使命」の認識のもと事業活動を展開しており、日頃から救命訓練の実施や救命講習の受講など救命業務の充実に積極的に取り組んでいます。こうした取組や救急行政への積極的な協力などが評価され「救急の日」にあたり東京消防庁より感謝状を授与されました。



● 丸の内消防署と合同消防訓練

2017年11月

- 東京国際フォーラムは丸の内消防署と合同消防訓練を実施しました。訓練の趣旨は、催事における延焼火災・集団負傷災害を想定し、公設消防隊（丸の内消防署消防隊）と当館自衛消防隊の連携を訓練すること。災害発生時の初動措置、救助・応急救護・避難誘導、消防機関への報告・連携を重点項目とし、公設消防隊には空気ボンベや呼吸器の着用等フル装備で参加いただく等、本番さながらの訓練となりました。訓練の最後には、火災予防広報として地上広場にてガラス棟に向かい一斉放水を行いました。



● 警視總監から感謝状

2017年12月

- 弊社は、日頃から事故・災害等の発生の予防等に努めるとともに、「テロを許さない街づくり」活動に積極的取り組みしており、11月のアメリカ合衆国大統領夫妻来日に伴う警備等の警察活動にも、全面的に協力いたしました。こうした取組や協力が評価され、警視總監から感謝状が授与されました。



● 「まちなか水飲栓」 ボトルディスペンサー式水飲栓増設

2018年3月

- 東京の水道水のおいしさをより多くの皆さんに実感していただくため、東京都水道局が従来の“すいてきくん”型水飲栓に加え、全国初となる屋外型ボトルディスペンサー式水飲栓を地上広場に設置しました。冷たい水道水を無料でマイボトル等に容易に給水することができ外国人観光客にも人気のスポットとなっています。



● 新店舗開店・店舗リニューアル

2017年6・7・9・10月

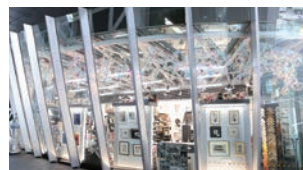
- 新たに2店舗が開店し、2店舗がリニューアルしました。館内店舗のラインナップがさらに魅力的になりました。



POTASTA
2017年6月開店



ドーナツプラント
2017年7月開店



フォーラム・アート・ショップ
2017年9月リニューアル



レバンテ
2017年10月リニューアル

財務諸表

貸借対照表

科 目	金 額
(資産の部)	(単位:千円)
流動資産	5,289,473
現金及び預金	4,692,060
売掛金	362,591
貯蔵品	24,483
前渡金	686
前払費用	53,666
未収入金	13,188
未収還付法人税等	106,703
未消費税等	35,023
預け金	4,400
その他	395
貸倒引当金	△ 3,726
固定資産	2,105,196
有形固定資産	811,609
建物	599,593
構築物	17,255
車両運搬具	104
器具及び備品	134,435
リース資産	60,221
無形固定資産	95,314
ソフトウェア	93,408
電話加入権	1,905
投資その他の資産	1,198,271
投資有価証券	1,109,717
繰延税金資産	88,484
その他	70
資産合計	7,394,669

損益計算書

科 目	2017年4月1日から2018年3月31日まで	
	金 額	(単位:千円)
売上高	7,237,271	
売上原価	5,698,242	
売上総利益	1,539,028	
販売費及び一般管理費	1,572,596	
営業損失(△)	△ 33,567	
営業外収益		
受取利息	2,616	
雑収入	27,809	30,425
営業外費用		
支払利息	1,145	
雑損	555	1,700
経常損失(△)		△ 4,842
特別利益		
補助金収入	11,316	11,316
特別損失		
固定資産除却損	30,660	
固定資産圧縮損	11,156	
紛争解決金	13,330	55,146
税引前当期純損失(△)		△ 48,673
法人税、住民税及び事業税法 人税等調整額	2,229 △ 27,612	△ 25,382
当期純損失(△)		△ 23,290

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	金 額
(負債の部)	(単位:千円)
流動負債	2,195,542
買掛金	1,009,534
リース債務	30,969
未払金	196,623
未払費用	4,805
未払事業所税	57,004
前受金	853,921
預り金	10,868
賞与引当金	30,465
役員賞与引当金	1,350
固定負債	739,266
リース債務	37,286
退職給付引当金	247,743
長期預り保証金	454,235
負債合計	2,934,809
(純資産の部)	
株主資本	4,459,860
資本金	490,000
利益剰余金	3,969,860
利益準備金	23,520
その他利益剰余金	3,946,340
繰越利益剰余金	3,946,340
純資産合計	4,459,860
負債及び純資産合計	7,394,669

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

東京国際フォーラムの沿革

基本構想から開館まで

1980(昭和55)年	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985(昭和60)年	8月22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表(新都庁舎を新宿地区に、東京国際フォーラムを丸の内に)
1986(昭和61)年	1月24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(1987年12月24日最終答申)
1989(平成 元)年	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992(平成 4)年	10月 9日	建築工事着工
1994(平成 6)年	9月 1日	財団法人東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム施設利用申込の受付開始
1996(平成 8)年	5月31日	東京国際フォーラム建物竣工
	7月 1日	(財)東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける。
1997(平成 9)年	1月10日	東京国際フォーラム開館

財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへ

1997(平成 9)年	1月10日～3月29日	東京国際フォーラム開館記念“東京ときめきフェスタ”の実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000(平成12)年	12月24日～1月 1日	フォーラム・ミレナリオクラブ実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001(平成13)年	12月21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002(平成14)年	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(“トーキョーアートジャングル”他)
2003(平成15)年	4月 4日	株式会社東京国際フォーラムの設立
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへの事業譲渡

株式会社東京国際フォーラム

2003(平成15)年	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼動、館内サインの一新、開館時間の延長(7:00～23:30) など
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(～05年9月:毎月1回、05年10月～:毎月2回)
	11月 1日	「相田みつを美術館」オープン
2004(平成16)年	6月	地上広場に照明灯(ライティング・ポール/光柱)設置
	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催(以降継続開催)
2005(平成17)年	3月	ロビーギャラリー照明灯(ライティング・ポール/光柱)設置、Aブロック地下1階女子トイレ増設
	4月24日～5月 1日	第1回ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭の実施(以降毎年ゴールデンウィークに実施)
2006(平成18)年	4月	ホールA女子トイレの増設、ホールE用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置、地上広場完全禁煙化
	12月 8日～1月15日	年末イベント「HARMONIA」の実施(2007・2008年末にも実施)
2007(平成19)年	通年	開館10周年記念事業の実施(8月「丸の内KIDSフェスタ*」など) ※現「丸の内キッズジャンボリー」は以降毎年8月中旬に実施
	6月 1日	会議室G701の一般貸出開始
2008(平成20)年	3月	ホールEロビー内喫煙ブース設置
	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
2009(平成21)年	4月～	中期修繕10カ年計画に基づく大規模改修工事の初年度
	12月	年末イベント「ストラスプールのマルシェ・ド・ノエル」の実施(2010年にも実施)
	12月	ガラス棟7階屋上および同テラスの緑化実施
2010(平成22)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第2期(ホールA部分リニューアル、ガラス棟会議室空調更新 他)
2011(平成23)年	3月11日	東日本大震災発生 東京国際フォーラムは帰宅困難者の受入を実施
	3月31日	ホールD1リニューアルオープン(固定座席のシアター形式から平土間形式に改修)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第3期(地上広場植栽植替え、喫煙ブース(ホールA・C)新設、利用受付・打合せコーナーのリニューアル 他)
2012(平成24)年	通年	開館15周年記念事業の実施(5月“マイケル・サンデル特別講義”、8月“丸の内キッズジャンボリー”など)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第4期(ホールC・B7・B5部分リニューアル、地上広場石床補修 他)
	5月	授乳室の開設
2013(平成25)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第5期(中央厨房全面改修、地上広場植栽植替え、外壁部分リフレッシュ 他)
2014(平成26)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第6期(京葉線側階段改修、ガラス棟喫煙所設置 他)
	12月	年末イベント「TOKYO stylish NIGHT “REFLECTION 2014/2015”」の実施
2015(平成27)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第7期(館内サイン改修、ホールE改修、大型催事情報表示板更新 他)
	6月	館内デジタルサイネージの導入
2016(平成28)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第8期(ガラス棟屋根鉄骨改修、ホールC舞台床全面張替・ロビーカーペット張替・2&3階席縦通路手すり設置・客席照明LED化 他)
	8月	ロビー・ギャラリー拡張(販売開始10月)
2017(平成29)年	1月～12月	開館20周年記念アニバーサリーイヤー(J-CULTURE FEST、写真展「新たな船出」、光のアクアリウムなど開館20周年記念事業の実施)
	3月	ガラス棟1階案内所リニューアル
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第9期(ホールA音響設備更新・2階席縦通路手すり設置・トイレ改修、Bブロックエレベーター更新・エスカレーター改修 他)
2018(平成30)年	1月	J-CULTURE FEST2018の実施